



用地業務は公共事業に必要な土地を取得することが主な仕事です。実際に現場に出て、地権者の方に事業への協力をお願いします。最初は事業に反対する方もいらっしゃいますが、何度も話をしていくうちに自分たちの想いを理解してもらうことができ、大きなやりがいを感じられます。

用地交渉は色々な知識や経験のほか、交渉をスムーズに進める ためのテクニックもあり、イメージよりも難しく、奥が深いもの だと実際に経験してみて思いました。

用地交渉以外にも、補償金を算定するまでの様々な手続きや、相続や登記、税務関係などたくさん知識が必要になります。事務所の中で行う業務もありますが交渉や現地の調査で外に出る機会も多いため、新しい発見や学びが多く充実した毎日を過ごしています。

まだまだ分からないことばかりですが、入局したころと比べれば徐々に理解できることやできることが増えて嬉しいです。

■仕事とプライベートの両立

休暇を取得しやすい雰囲気の職場で、仕事だけではなくプライベートも充実した生活を送っています。平日の仕事終わりに予定を入れることもできますし、休暇の制度も整っているためしっかりリフレッシュしてまた仕事を頑張ろう!と気持ちで仕事に取り組むことができます。また、今の事務所に配属されて多治見に初めて住むことになりましたが、休日には近所を散策したり、地元で有名なところに行ったりする楽しみもあります。

管内には様々な勤務地があるため、その地域の観光地を巡ったりおいしいものを食べたりすることができるのも魅力のひとつだと思います。





経歴

R3.4 多治見砂防国道事務所 用地第二課 採用







■ダム業務の魅力・やりがい

台風や大雨でダム下流域にたくさんの水が流れそうな時、ダムでその水を受け止め安全な量だけ流す、ダムは私たちの暮らしを守るとても大きな役割を果たしています。

私は現在、矢作ダム管理所の総務係として働いています。職員の給与に関する一見ダムとは関係なさそうな総務的な事務から、 矢作ダムと周辺地域を幅広く皆様に知っていただくための広報事務まで、幅広い業務を通して多方面からダムに携われることが、 事務官としてのダム業務の大きな魅力であると感じています。

■仕事とプライベートの両立について

職場の雰囲気はとても良いと感じています。日々の業務のことはもちろん、その他様々なことも相談できる環境なので、毎日楽しく、そして全力で仕事に打ち込めています。

休暇に関する制度も充実しており、また取りづらいと感じたことはありません。年次有給休暇や夏期休暇を利用して友人と旅行に出かけたり、食事に行ったりしています。平日は仕事を頑張る、休日は思いっきりリフレッシュして毎日頑張っています。

経歴

H31.4 道路部 路政課 採用

R3.4 矢作ダム管理所







現在育児休業中





■育児に奮闘中!

私は、現在の部署に配属中、妊娠・出産という人生の一大イベントを迎えました。第一子であったため、自分の体調から出産に係る手続き等にいたるまで、分からないことだらけでしたが、職場の方々(女性・男性を問わず)の温かい心遣い・アドバイスのおかげで、穏やかな気持ちで出産を迎えることができました。現在は仕事は少しお休みをいただいて、育児に奮闘の毎日です。男性が多い職場ですが、育休の取得なども気軽に相談でき、女性が働きにくい職場と感じたことはありません。とても温かく、活気がある職場でこれからも仕事を続けていきたいと思います。

■業務の魅力・やりがい

用地業務は、事業の始まりの部分に携わる仕事なので責任重大ですし、プレッシャーも大きいですが、その分、用地取得できた時は達成感があります。取得した用地で工事が始まり、それが完成した時にはとても充実した気持ちになります。

とは言え、私も今の部署に配属が決定した当初は、不慣れな業務である上に新しい役職であったため、とても不安に思っていました。しかし実際に業務を進めるにあたっては、上司や同僚の温かいサポートもあり、皆で知恵を出し合い、助け合って業務を進められるので、毎日安心して前向きに業務に取り組むことができました。

また、用地業務では幅広い知識が必要です。例えば、補償する 対象によっては、その分野のマニアックな知識が必要になること があります。様々な分野について勉強することは、貴重な経験で すし、新しい知識に出会うと楽しく感じます。

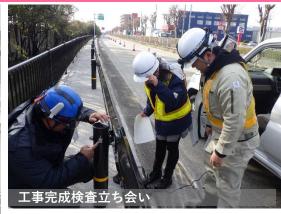
用地業務に限らず、中部地方整備局の仕事は、地域に密着した内容が多く、現場の空気を感じられるところが私には面白いです。

紁麻

経歴	
H22.10	沼津河川国道事務所 用地第一課 採用
H24.4	河川部 水政課
H25.10	静岡国道事務所 富士国道維持出張所 事務係長
H28.4	木曽川上流河川事務所 揖斐川第二出張所 管理第一係長
H29.12	結婚
H30.4	三重河川国道事務所 用地第二課 用地第一係長
R1.6	出産後、育児休業開始









■道路業務の魅力・やりがい

道路は私たちが生活する上でとても身近な存在です。安全に道路を利用するため、渋滞をできる限り少なくするため、また車だけではなく、歩行者の安全を第一に考えて少しでも良くするため、毎日たくさんの人たちが知恵を出し合っています。

現在、占用係長として、国道の敷地に電線や上下水管等を設置するための許可手続きや、国道への県道・市道の取付(交差点設置)協議に携わっています。自治体の方とお話する機会も多く、直接お礼の言葉を聞くことができたり、自分が許可した工事が進んでいく状況を見るととてもうれしくやりがいを感じます。

■仕事とプライベートの両立

入省して7年目、1人目を出産し、育児休業中に2人目を授かり、約5年間のお休みをいただきました。育児休業から復帰したての頃は保育園への送迎のため、育児時間の取得により2時間早く帰らせてもらっていました。そのため他の人たちから嫌な目で見られないかなど心配な部分もありましたが、職場の上司や周りの方たちが私を気にかけ、「子どもが待ってるぞー」と声をかけてくださり、帰りやすい環境にありました。また時間が短いことで、今までより集中して効率よく仕事を行うことができるようになったと思います。2人とも小学生になった現在も通勤時間や勤務地に配慮いただき、子どもを送り出してから出勤させてもらっています。

仕事も育児もめまぐるしい毎日ですが、充実した毎日を送って います。

経歴

H16.4	総務部 総務課 採用
H18.4	静岡河川事務所 調査課,占用調整課
H19.5	結婚
H20.4	沼津河川国道事務所 河川管理課
H22.4	総務部 厚生課
H23.2	出産後、育児休業開始
H24.9	育児休業終了
H25.3	出産後、育児休業開始
H27.4	育児休業終了
H27.4	企画部 企画課
H28.10	木曽川上流河川事務所 木曽川第一出張所 管理第一係長
H31.4	岐阜国道事務所 管理第一課 占用係長





■女性のキャリアアップについて

管理職昇任のお話を頂いたとき、果たして自分に務まるだろうかと不安でいっぱいでした。子育ては一段落し、幸い今のところ介護もなく、環境は整っている。ではなぜ不安なんだろうと考えたら、それは女性だからというより、単に自分の知識や能力に自信がないからでした。そんなとき周りの方が、「最初は不慣れでも、だんだん役職にふさわしくなっていくよ」と背中を押してくださったので、きっと何とかなる。これは成長できるチャンスなんだ、と前向きに考えることができました。今は、チャレンジしてよかったと思っています。

■仕事とプライベートの両立

子どもたちが小さい頃は、定時に帰らなければと毎日時間に追われていましたが、幸い主人も同じ中部地方整備局の職員なので、お互いフォローしあいながら、家事も育児も協力して進めてきました。子どもたちが成長した今は、わたしの帰りが遅くなっても、誰かが夕飯の支度を始めてくれて、洗濯物も畳んでくれています。家族全員で協力できているので、とても助かっています。

両立する上で大切なのは、何もかもひとりでやろうと頑張りすぎないことです。周りの手を借りることも、時にはリフレッシュも必要です。自分も家族も健康であってこそ、仕事も頑張れると思います。



経歴

11ETTE							
S61.	4	総務部人	事課	採用			
H4.4		総務部会	計課				
H5.9)						結婚
H8.3	}			出產	後、	育児体	業開始
H9.1						育児体	業終了
H9.4		道路部路	各政課				
H10.	.8			出産	後、	育児体	業開始
H11.	.4					育児体	業終了
H13.	.4	営繕部建	建築課 基	基準係主 [,]	任		
H15.	.4	道路部道	直路工事	事課 施設	係主	任	
H17.	.4	愛知国道 事務係長		名古屋耳	東部は	出張所	
H20.	.4	名古屋国 名古屋国 事務係長	道維持		脈		
H22.	.4	木曽川上	.流河川	事務所約	総務詞	課 専門	調査員
H23.	.7	多治見砂	防国道	事務所系	圣理語	课 経理	係長
H25.	.4	名古屋国	道事務	所 総務詞	果職	員係長	
H26.	.4	木曽川下	流河川	事務所為	圣理語	課 専門	職
H28.	.4	愛知国道	事務所	総務課	専門	官	
H30.	.4	多治見砂	防国道	事務所為	圣理語	課長	
H31.	.4	中部道路	メンテ	ナンスセ	コンタ	マー 総教	務課長





■女性のキャリアアップについて

~経験してきた仕事の全てが今に繋がる~

私はこれまで、総務、用地、企画、防災、厚生、建政、と多種 多様な業務を経験してきました。その時々では、難しいと思うこ ともあり勉強が必要なこともありましたが、今思うとその一つ一 つの経験全てが、今の自分に繋がっていると実感できます。分野 が違えばそれぞれ、法律や規則、運用の仕方も違うのですが、幅 広く仕事を経験することで得た知識や仕事のやり方は、必ず次の ステップで活かされ、キャリアアップに繋がっていくという好循 環が、自分自身を成長させてくれたのではないかと思っています。

また、何より仕事を通じ関わることのできた多くの職員との出会いは、仕事だけでなく人生にも幅を持たせてくれたと感じています。これまでの日々を振り返り、私にとってキャリアアップとは、前向きに、そして楽しみながら日々の業務積み重ねていく、そのことなのではないかと確信しています。

■仕事とプライベートの両立

~人生を二倍楽しむ方法~

仕事と家事や育児等をしながら仕事をしていく、謂わば二足の わらじは、時間との勝負です。

私も建政部時代、本省との業務上の調整等が多忙な中、子供の 小学校受験を経験しました。

当時の課長と、お受験の休憩時間に携帯電話で業務のお話しをさせていただいたことが、今となっては懐かしい思い出ですし、子供の受験にご理解をいただき、電話での業務説明を快諾くださった課長に今でも感謝しています。また、学校行事も多忙でしたが、学校に着いた途端、仕事のことは忘れ学校に専念し、仕事中はいかに効率よく業務を行うかを常に考えていました。

結果、仕事をしながら、子育ても十二分に楽しむ、そんな日々 を送ることができました。



経歴

H4.4	総務部 契約課 採用
H6.12	結婚
H7.4	愛知国道工事事務所 用地課
H9.4	企画部 企画課
H10.4	名古屋国道工事事務所 豊田維持出張所 事務係長
H13.1 0	多治見工事事務所 総務課 総務係長
H16.4	総務部 総務課 文書係長
H18.4	総務部 厚生課 安全係長
H19.4	建政部 計画管理課 計画・景観係長
H22.4	営繕部 保全指導・監督室 管理係長
H23.7	名古屋国道事務所 建設専門官
H26.4	新丸山ダム工事事務所 総務課長
H28.4	総務部 厚生課長補佐
H31.4	建政部 建設専門官
R3.4	北勢国道事務所 副所長

